



東京都知事賞 自由学園明日館

文化財ウィーク 2007受賞事業



東京都教育委員会賞 広園寺



東京都教育委員会賞 中央区教育委員会

文化財ウィークでは、文化財の公開活用や、新たな活用の工夫が見られた魅力ある公開・企画事業に対し、「東京都知事賞」及び「東京都教育委員会賞」を設けて表彰しています。

文化財ウィーク2007の表彰式は平成20年3月28日に都庁にて、行われました。受賞された事業について御紹介します。

東京都知事賞

学校法人自由学園明日館 自由学園明日館公開事業 特別展 平原逸郎スケッチ展示「こんなにあったか東京の近代建築」

重要文化財である自由学園明日館を展示場所として活用しながら、約100点に及ぶ周辺の様々な近代建築を平原逸郎氏のスケッチを通じて紹介、展示を行いました。文化財である建造物の活用と、その雰囲気に合った展示内容としての企画に優れ、文化財の保護に対する普及活動にも貢献されました。



自由学園明日館 平原逸郎スケッチ展示風景
100点以上におよび展示は圧巻でした。

東京都教育委員会賞

宗教法人 広園寺 「広園寺総門・山門・仏殿・鐘楼、広園寺境域特別公開事業」

普段は閉ざされている修行道場を、地域のボランティアの協力を得て、公開事業の準備から当日のガイド等も行い、もてなしの心が伝わる温かい事業でした。



広園寺総門・山門・仏殿・鐘楼、広園寺境域特別公開事業ボランティアと所有者が協力したガイドの様子

中央区教育委員会

「秋の文化財めぐり～水辺の都・中央区の水辺空間をめぐる～」

法政大学教授 陣内秀信氏のご案内で、重要文化財である清洲・永代・勝鬨橋など水辺の空間や周辺の文化財をめぐりました。移動には船やバスを使うことで、文化財を見る視点が変わり、異なる地域の姿、特性をわかりやすく理解できるように工夫されていました。



中央区教育委員会 秋の文化財めぐり船から訪ねる勝鬨橋